ACTIVE POWER

Meltec
Mechanical
electrotechnics

SG-6000

エンジンスターター

WITH 26AH BATTERY

大容量バッテリー（26Ah）内蔵

取扱説明書

この度は、「エンジンスターター　SG-6000」をお買い求めいただきありがとうございます。本器の機能を十分活かしていただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を良くお読みになり、十分にご理解したうえで正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでもご覧になれる身近な所に大切に保管しておいてください。

SG-6000　エンジンスターター　安全に正しくお使い頂くために、必ずお守りください！

●本器はバッテリーを内蔵しています。その性能を充分発揮させるために以下の充電を厳守くださいます様お願い致します。
●本器をお買い上げ後、はじめて使用する場合や2ヶ月以上使用しなかった場合は必ず充電してください。
内蔵バッテリーは保管中も自己放電によって徐々にその容量を失っています。
●本器をご使用前、ご使用後（使用時間の長短にかかわらず）には、必ず充電してください。

⚠ 危　険

⚠ 内蔵バッテリーの内部には劇物の希硫酸を保持しています。外部に流出した液が皮膚や衣服等に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗った後、医師の治療を受けてください。
希硫酸が目に入ると失明、皮膚に付くとやけどの原因となります。

⚠ 本器や充電アダプターの入力・出力端子、内蔵バッテリーの⊕端子と⊖端子に針金などの金属類を差し込んだり、⊕⊖端子を短絡（接続）させたりしないでください。
機器の破損、感電やけが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となります。

⚠ 本器をお買い上げ後、初めてご使用のときに、異音・発熱・悪臭、その他の異常があるときはそのまま使用せずにお買い上げの販売店にご持参ください。
異常のあるままで使用すると内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発させる原因になることがあります。

⚠ 木くず、可燃性オイル、ガソリンなど可燃物の周辺では充電しないでください。
火災の原因となります。

⚠ 壁、家具、柱に接近して充電したり、カーテンや布などでかぶせて充電しないでください。
発熱・火災の原因となります。

⚠ タバコなど火の気のないところ、風通しの良いところで充電してください。
内蔵バッテリーの引火・爆発の原因となることがあります。

⚠ 充電アダプターのコードを無理に曲げたり、上に物をのせたりしないでください。
コードが破損して感電・発熱・発火の原因になることがあります。

⚠ 本器に重いものをのせたり、落下しやすいところで使用しないでください。
破損、落下などによるけが・感電・発火・火災の原因となることがあります。

⚠ 本器を充電の際は、電源電圧、コンセント、および接続コードは指定以外のものを使用しないでください。
使用すると発熱・発火・感電・けがをすることがあります。

⚠ 梱包用ビニールカバーなどは、必ず取り外してご使用、充電してください。
発熱、火災の原因となったり、内蔵バッテリーの発熱・爆発の原因となることがあります。

⚠ 本器や充電アダプターを分解したり改造したりしないでください。
発熱・火災・感電けがの原因となることがあります。

⚠ 破損した充電アダプターは使用しないでください。
感電・発熱・発火の原因となることがあります。

⚠ 本器を指定された充電アダプターを使わずに、AC100Vコンセントや自動車のアクセサリーソケットなどに接続しないでください。
直接接続すると機器の破損、内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。

⚠ 注　意　業務用及び医療機器には使用できません。

安全確保のため次のことを必ずお守りください。
次のことを守らないと機器の破損・感電・けが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となります。

⚠ 本器や内蔵バッテリーを火中に投入したり、過熱しないでください。

⚠ 本器の⊕端子と⊖端子を逆さまにして使用したり、充電しないでください。

⚠ 本体を振り回したり、投げつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

⚠ 本器は取扱説明書に記載されている電圧の機器にのみ使用できます。それ以外の機器には使用しないでください。

⚠ 充電しながら使用しないでください。

⚠ 本器を指定された用途以外に使用しないでください。
指定された用途以外に使用すると機器の破損、内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。

⚠ 付属の充電アダプターは、本器の充電専用です。それ以外には使用しないでください。
充電アダプターが過熱・発火・破損したり、他のバッテリー充電用に使用するとバッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。

⚠ 電圧変換器を使用される場合は、ご使用機器の専用電圧変換器を使用してください。
使用機器が破損する原因となることがあります。

⚠ 本器の使用（含む充電）温度範囲0～40℃です。
この温度範囲以外では内蔵バッテリーの性能や寿命を低下させたり、液もれ・発熱・変形、充電器の過熱・焼損の原因となることがあります。

⚠ 本器を炎天下の自動車内、直射日光の強い所、ストーブの前面、火のそばなど40℃を超える場所で使用したり、充電しないでください。
内蔵バッテリーを液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。

⚠ 本器を水や海水などで濡らしたりしないでください。
出力端子や電子部品、および内蔵バッテリーを腐食させる原因となることがあります。

⚠ 充電アダプターに水を入れたり、濡らしたりしないでください。また水に濡れたときは使用しないでください。
感電・発熱・発火の原因となります。

⚠ 温度の極端に高い場所、雨・雪などの水分のかかる場所では充電しないでください。
漏電・感電・充電器破損の原因となることがあります。

⚠ 塩害、塵埃害、化学性のガス害の受けやすい場所では充電しないでください。
漏電・感電の原因となることがあります。

⚠直射日光下や発熱体の周辺など高温の場所で使用したり、充電しないでください。
本器が過熱・発火したり、内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。
⚠車両のトランクルームなど振動の多い場所で使用したり、充電しないでください。
故障・感電・発熱・火災や破損の原因になることがあります。
⚠本器の充電には、専用充電アダプターを使用してください。
内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。
⚠充電は、取扱説明書に記載している内容に従って行ってください。
内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります
⚠充電中に地震、水害などが発生した場合は、電源プラグを電源コンセントから、出力（充電）コードを本体の充電ジャックから抜いてください。
発火の原因となることがあります。
⚠充電アダプターはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。
コードが破損し、感電・発熱・発火の原因となることがあります。
⚠取扱説明書に記載している出力容量（負荷）以内でご使用ください。
安全装置がはたらき、使用不能になったり、機器を破損させる原因となることがあります。
⚠過電流保護装置（ヒューズ）が遮断したら、原因 を取り除いてから再使用してください。
再度、機器の使用不能になったり、破損する原因となることがあります。
⚠使用後は、必ず電源スイッチ、出力スイッチなどのスイッチ類を切（OFF）にしてください。
内蔵バッテリーが放電し、容量低下や早期寿命・発熱・発火・火災の原因となることがあります。
⚠ヒューズ切れが発生しましたら、原因を取り除いてから同一定格のヒューズに取り替えて使用してください。絶対にヒューズの代わりにハリガネなどは使用しないでください。
定格以外のヒューズや代替品を使用すると、過熱・発火の原因となることがあります。
⚠異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用、充電をやめて、メーカーかご購入店にご相談ください。
機器の破損・発熱・発火や感電・けがの原因となることがあります。
⚠本器を小児がご使用の場合は、保護者が正しい使用法を十分に教えてください。また、使用中においても取扱説明書のとおり使用しているかどうか注意してください。
乳幼児の手の届かないところで使用、充電してください。
感電・けがの原因となることがあります。
⚠ブーストクリップからの出力は、ジャンプスターター専用です。他の用途には使用しないでください。
内蔵バッテリーの過熱・早期劣化・内部短絡の原因となることがあります。
⚠ブーストケーブルのクリップを短絡させないでください。
発火・火災や内蔵バッテリー過放電の原因となります。
⚠ブーストクリップは ⊕ ⊖ の極性をよく確かめて取扱説明書に従って容易に外れないよう確実に接続してください。
クリップの短絡、外れ、極性の逆接続は車両搭載バッテリーや機器の破損・爆発の原因となります。
⚠点検、調整、修理、内蔵バッテリーの交換はメーカーかご購入店に依頼してください。
お客様、または当社指定以外でおこなった調整、修理などによって起こったトラブルは保証対象外となり、機器の破損、充電アダプターの過熱、内蔵バッテリーの容量低下や早期寿命・爆発などや感電・けがの原因となることがあります。

⚠本器を炎天下の自動車内、直射日光の当たるところ、ストーブの前面、火のそばなど40℃を超える場所に保管しないでください。
内蔵バッテリーを液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。
⚠高温・湿気・ほこり・振動の激しい場所および化学性ガスの被害を受けやすい場所には保管しないでください。
使用中の漏電・感電・発熱・故障の原因となることがあります。
⚠直射日光下や発光体の周辺など高温の場所に保管しないでください。
内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。
⚠車両のトランクルームなど振動の多い場所に保管しないでください。
感電・発熱・火災や破損の原因となることがあります。
⚠やむを得ず車両のトランクルームや車内に保管する場合は、振動に注意し、大切に保管してください。
（例えば、大きめの箱に布などを敷き、クッションがわりにするなど、大切に保管してください。）
⚠本器に重いものを載せたり、落下しやすいところに保管しないでください。
破損、落下などによるけが・感電・発火・火災の原因となることがあります。
⚠使用後は、すべての出力スイッチを切（OFF）にし、着脱できる接続コードはすべて取り外して保管してください。
内蔵バッテリーが放電したり、接続コード端子の短絡（ショート）による発火・火災の原因となります。
⚠乳幼児の手の届かないところに保管してください。
感電・けがの原因となります。
⚠本器を逆さま（取っ手・文字を下向きなど）にして保管しないでください。
本器が破損したり感電やけが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。
⚠長時間使用しない時は、必ず満充電にし、最低でも2～3ヶ月に一度は充電してください。
⚠本器のDCソケットで車のシガーライターを絶対に使用しないでください。
⚠本器は鉛蓄電池を使用していますので、破棄される場合は、必ず産業廃棄物処理業者に依頼してください。

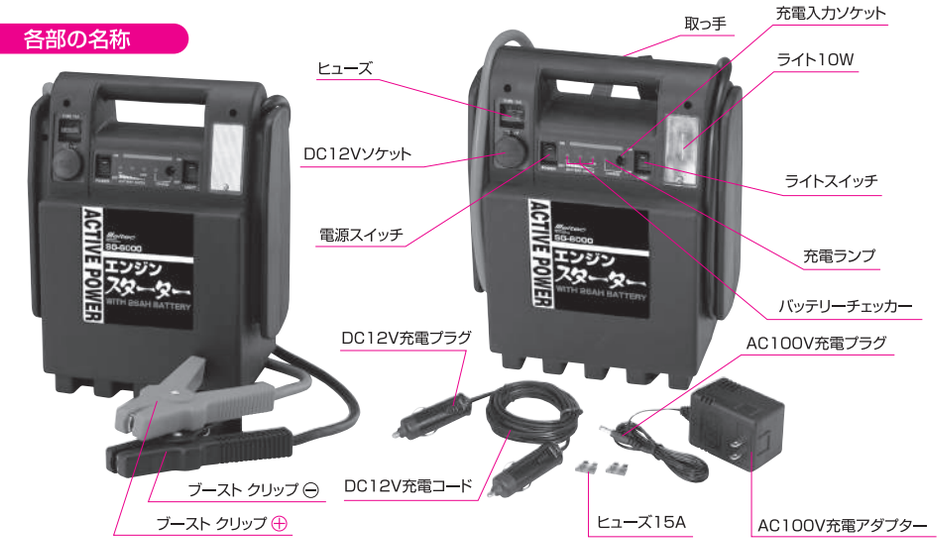
安全に関するご注意

ご使用前に、まず熟読をお願いいたします!!
●本器を正しく安全に、ご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解されてからご使用ください。
●改造・分解は、絶対にしないでください。

使用目的

●本器は、内蔵バッテリーを利用して、エンジン始動困難時の補助電源やDC12V用電気製品を使用するものです。
※業務用及び医療機器又は、それに準ずる事に使用しないでください。

各部の名称



特　　長

●シール式鉛蓄電池内蔵ですから、取り扱いが易しく、しかも充電して繰り返し使えるので経済的です。
DC12V充電コード/AC100V充電アダプター付
●ライト付（10W）　●DCソケット（DC12V）1カ所　●ブーストクリップ

取扱上に関するご注意

●本器を使用する時、ガソリン等、発火性のあるものの側や、熱のかかる場所では使用しないでください。
●本器を直射日光に長時間さらしたり、雨水がかからないようにしてください。
●風通しのよい涼しい場所又、ほこり等の少ない場所に保管してください。
●長時間使用しない時は、必ずバッテリーチェッカーでバッテリーの状態を確認し、常に満充電状態を保持してください。
●落としたり、衝撃を与えないでください。
●本器のDCソケットで、車のシガーライターは絶対に使用しないでください。

ご使用方法とご注意

お願い:ご使用前にまず充電!!（スイッチ類は全て必ずOFFに）
●バッテリーは生き物。常に呼吸（自然放電）しています。必ず充電をしてください。いざ使用する時に使えない場合があります。
●6ヶ月以上放置するとバッテリーは放電し充電できなくなる恐れがあります。2～3ヶ月に一度は充電し,常に満充電で保管してください。バッテリーの寿命がのびます。（バッテリーの寿命は使い方にもよりますが1年～2年位です。）
●DC12Vソケット、バッテリーチェック、ライトを使用する場合は、電源スイッチをONにしてください。
●ブーストクリップは、電源スイッチに関係なく、常に内蔵バッテリーからDC12Vが出力されています。
使用されていない時は、必ず後面収納部に納めてください。
●本器のDCソケットは、電源スイッチがONの時には電気がながれていますので、金属類や指などを入れないでください。
特にお子様には、手を触れさせぬようお願いします。

■本器のバッテリーチェック（バッテリー容量の確認）

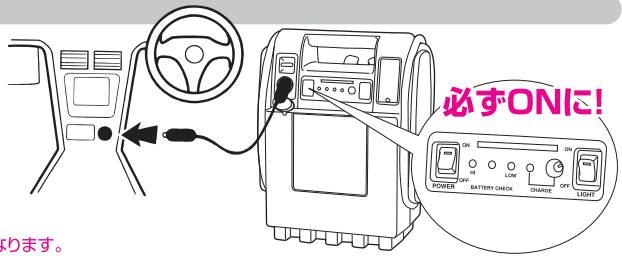
無負荷時（何も本器に接続しない状態）に電源スイッチを入れ、バッテリーチェッカーのLED表示の点灯によりチェックします。

	①	②	③
LED表示	GREEN YELLOW RED ○ ○ ○	消灯 YELLOW RED ● ○ ○	消灯 消灯 RED ● ● ○
ポータブル電源として使用	使用可能	有効的なジャンプスターターは、使用できません。（その他は使用可能）早めに充電してください。	使用できません。 すぐに充電してください。

a.LED表示が①の使用可能範囲であっても充電してください。
※充電ランプ（CHARGEランプ）が点滅して満充電になってもバッテリー状態を良くするため長時間（48時間）の充電をおすすめします。
b.LED表示が②の場合は、ジャンプスターターは使用できませんが、他の機能は使用できます。
出来るだけ充電を行った上で使用してください。
c.LED表示が③の場合は、ただちに充電してください。
d.LED表示が③の場合で、充電直後から充電ランプが点滅する場合は、内蔵バッテリーが深放電の可能性があり、バッテリー交換の必要があります。販売店もしくは、当社にご相談ください。
※深放電:放電したままバッテリーを放置すると、充電開始時にバッテリーは電気を受け付けません。

車内充電　（簡易充電12V車専用）

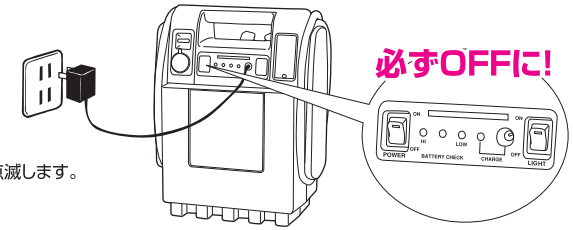
①エンジンを始動してください。
②DC12V充電コードを本器のDCソケットに接続してください。
③DC12V充電用コードを自動車のアクセサリーソケットに接続してください。
④本器の充電スイッチをONにしてください。
（充電ランプは点灯しません）



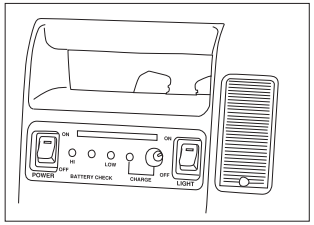
※充電しながらの使用はできません。
※車からの供給電圧の関係上80%の充電量となります。
※過放電バッテリー（バッテリーチェックでLED表示が点灯しない状態）の車内充電は、お車のヒューズ切れの原因となりますので、充電しないでください。
※車内充電は、あくまでも簡易充電です。必ず家庭用充電アダプターで再度充電を行ってください。

家庭用充電アダプターによる充電

①本器の電源スイッチをOFFにしてAC100V充電アダプターを本器の充電入力ソケットに接続してください。
②AC100V充電アダプターをご家庭のコンセント（AC100V）に差し込んでください。
③充電が開始されると充電ランプ（CHARGEランプ）が点灯します。
④充電が完了すると充電ランプ（CHARGEランプ）が点滅します。
※充電しながらの使用は出来ません。

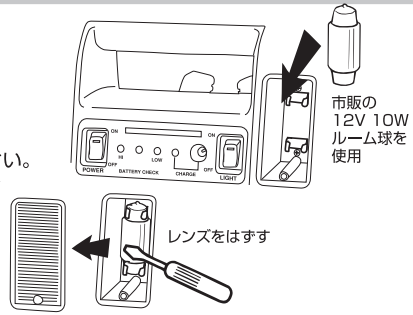


取り替え方



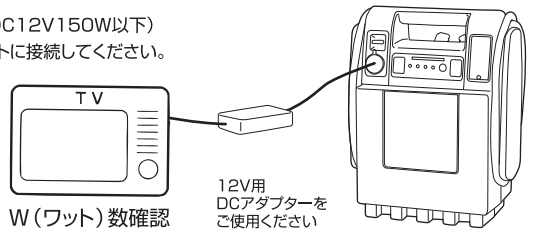
点灯しない場合
①バッテリーチェック（バッテリー残容量）
②電球チェック

取り替え方
①電源をOFFしてください。
②ドライバーでレンズを外してください。
③電球を取り替える。



DC12V電気機器の使用

※家庭用電気製品を使用する場合はその機器メーカーの設定（オプション）している専用のカーバッテリーコード・DCアダプターを使用してください。
①使用機器の消費電力を確認してください。（最大合計DC12V150W以下）
②使用機器の電源スイッチをOFFにし、本器のDCソケットに接続してください。
③本器の電源スイッチをONにしてください。
④使用機器の電源スイッチをONにしてください。
⑤ご使用後は、④③の順に両方の電源スイッチをOFFにし使用機器を本器から取りはずしてください。



■使用できるDC機器の例と使用時間の目安　（満充電時）

消費電力	連続使用時間	主なDC機器の例（気温25℃）
4W	約55時間	ポータブルLED灯等
6W	約30時間	ポータブル蛍光灯等
10W	約22時間	パーソナル無線等
15W	約20時間	ポータブル液晶TV等
20W	約11時間	ランタン等

消費電力	連続使用時間	主なDC機器の例（気温25℃）
40W	約5時間	ポータブルシャワー等
60W	約3時間	カークリーナー等
80W	約2時間	カー温冷庫等
100W	約1.5時間	ポットDEゆ～わく（当社製F-78）等

ライトを使用する場合

①電源のスイッチをONにしてください。
②ライトスイッチをONすると点灯します。
※DC12V機器とライトを同時に使用する場合、DC12V機器は最大合計140W以下となります。

ジャンプスターター（エンジン始動）として、使用する場合（DC12V車専用）

①本器のバッテリーチェッカーでLEDが全て点灯することを確認してください。
②ブーストクリップ（赤）で対象車の搭載バッテリーの⊕側ターミナル部をつかみ、次にブーストクリップ（黒）で⊖側ターミナル部をつかみます。
ブーストクリップ（赤）とバッテリー端子⊕、ブーストクリップ（黒）とバッテリー端子⊖の組み合わせを間違わないでください。
バッテリー接続は、ブーストクリップ（赤）とバッテリー⊕端子側から行ってください。

⚠ 注　意

- ●ブーストケーブルを車載バッテリーに接続・エンジンスタートさせる際は本器がエンジンスタート時の振動などで動いたり、落ちたりしない所に置いてください。
- ●車載バッテリーに全く容量が残っていない状態では始動できません。
- ●ブーストクリップは、電源スイッチに関係なく、常にDC12Vが出力されています。ショートしない様、十分注意してください。
- ●キーOFF状態でヘッドライトが点灯しない場合は、ジャンプスターターで始動出来ない場合があります。

③ブーストクリップが正しく確実に接続されている（容易に外れない）ことを確認しエンジンをスタートさせてください。
※ブーストクリップを接続してから、しばらく「1分～2分」待った後にエンジンをかけると、スタートしやすくなります。
④エンジンがスタートしたらブーストクリップの（黒）から取り外し、次いで（赤）の順番でショートさせないように注意してください。
⑤使用後は必ず本器を家庭用ACアダプターで充電してください。

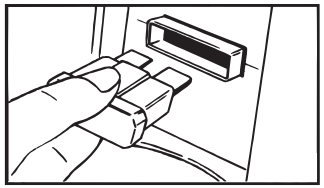
小型ディーゼルエンジン車の始動についてのご注意（DC12V車専用）

（1）ディーゼルエンジン始動の場合「運転台の各計器ランプ類（グロウランプを含む）は正常に点灯するが、セルモーターが回らない」程度の状態であれば始動が可能です。
但し車載バッテリーに全く容量が残っていない状態では、始動できません。

（2）ディーゼルエンジン車の始動は、次の手順で行ってください。
①車両のキースイッチを “ON” にしてください。
各計器ランプ類（グロウランプを含む）が正常に点灯することが、始動可能の目安です。
②グロウランプが消えたら、キースイッチを一旦 “OFF” してください。
③内蔵バッテリーが充分に充電していることを確認
④ブーストクリップ（赤）で対象車の車載バッテリーの⊕側ターミナル部をつかみ、次にブーストクリップ（黒）で同じく⊖側ターミナル部をつかみます。
⑤約1分前後待ってから、もう一度キースイッチを “ON” にします。
⑥グロウランプが消えたら、エンジンスタートさせてください。エンジンがかからない場合には、すぐにキースイッチを “OFF” にしてブーストクリップを車載バッテリーから外し、しばらく時間をあけた（2～3分）後に、もう一度③～⑤の手順を繰り返してください。
※外気温が低かったりエンジンの状態が悪かったりする場合には、始動できないこともありますのでご了承ください。

ヒューズの交換方法

ヒューズが切れた場合、必ず定格15Aのヒューズと交換してください。



■SG-6000　仕様

商品サイズ	約250（W）×320（H）×178（D）mm
重　　量	約10.8kg
ラ　イ　ト	12V 10W　まくら球
内蔵バッテリー	高性能シール式鉛蓄電池（DC12V−26Ah）
内蔵バッテリーの充電方式	1.DC12V充電コードによる。 2.AC100V充電アダプターによる。
内蔵バッテリーチェック	LED表示方式
主な用途	ジャンプスターター機能
	DC12V機器用汎用電源（最大負荷150Wまで）
付属品	*DC12V充電コード:全長約1.75m（ソケット部を除く） *AC100V充電アダプター（全長約2m） 入力…AC100V 50/60　出力…DC12V 1500mA

eltec
大自工業株式会社
営業本部　〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-126
TEL.072-976-0101（代）/ FAX.072-976-0105
東京支店　〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-37-12-102
TEL.03-3590-6105/ FAX.03-3590-0478
●http://www.daiji.co.jp/　●Eメール:info@daiji.co.jp

MADE IN CHINA